



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月31日

上場会社名 株式会社京都フィナンシャルグループ 上場取引所 東
 コード番号 5844 URL <https://www.kyoto-fg.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土井 伸宏
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 大西 秀樹 (TEL) 075-361-2275
 経営企画部経営企画担当部長

配当支払開始予定日

特定取引勘定設置の有無 無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満、小数点第1位未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	64,897	22.9	27,831	57.7	20,256	55.8
2026年3月期第1四半期	52,779	10.6	17,646	△23.7	12,996	△23.2

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 295,219百万円(76.4%) 2026年3月期第1四半期 167,280百万円(443.4%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2027年3月期第1四半期	71.50		71.49	
2026年3月期第1四半期	45.12		45.12	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	11,816,749	1,383,400	11.7
2026年3月期	11,825,666	1,136,251	9.6

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 1,383,155百万円 2026年3月期 1,136,011百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
2026年 3 月期	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 —	円 銭 140.00	円 銭 180.00
2027年 3 月期	—				
2027年 3 月期 (予想)		50.00	—	55.00	105.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2026年3月期 期末配当金の内訳 特別配当金 100円00銭

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期(累計)	113,700	7.7	41,000	9.3	27,600	2.7	97.16
通 期	225,900	△38.3	76,600	△44.1	52,000	△46.2	183.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	301,362,752株	2026年3月期	301,362,752株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	19,189,760株	2026年3月期	17,303,146株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	283,266,360株	2026年3月期1Q	287,986,358株

(注) 期末自己株式数には、株式付与ESOP信託が保有する当社株式(2027年3月期1Q 330,000株)が含まれております。また、当該信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。(2027年3月期1Q 101,538株)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・四半期決算説明資料は四半期決算短信に添付しております。
- ・当社は、2026年8月4日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する資料については、事前に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

(参考) 2026年度第1四半期決算説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

連結経営成績につきましては、経常収益は、貸出金利息の増加などにより前年同期比121億18百万円増加し648億97百万円となりました。また、経常費用につきましては預金利息や営業経費の増加などにより、前年同期比19億33百万円増加し370億66百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比101億85百万円増加し278億31百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比72億59百万円増加し202億56百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

連結財政状態につきましては、預金は前連結会計年度末比2,172億円減少の9兆3,578億円、貸出金は前連結会計年度末比290億円増加の7兆6,199億円となりました。有価証券については、前連結会計年度末比2,972億円増加の2兆9,481億円となり、うち時価会計に伴う評価差額（含み益）は1兆2,054億円となりました。

また、総資産は前連結会計年度末比89億円減少の11兆8,167億円となり、純資産は前連結会計年度末比2,471億円増加の1兆3,834億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想については、2026年5月14日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
現金預け金	918,930	507,118
コールローン及び買入手形	453,836	478,341
買入金銭債権	15,335	14,255
商品有価証券	320	344
金銭の信託	6,404	6,403
有価証券	2,650,960	2,948,161
貸出金	7,590,931	7,619,971
外国為替	9,118	10,334
リース債権及びリース投資資産	42,572	43,675
その他資産	62,856	108,533
有形固定資産	80,921	81,521
無形固定資産	7,294	7,337
退職給付に係る資産	59	78
繰延税金資産	1,181	1,173
支払承諾見返	16,535	21,744
貸倒引当金	△31,591	△32,244
資産の部合計	11,825,666	11,816,749
負債の部		
預金	9,575,076	9,357,836
譲渡性預金	23,150	38,300
コールマネー及び売渡手形	32,775	16,239
債券貸借取引受入担保金	254,575	240,814
借用金	403,550	257,440
外国為替	206	113
信託勘定借	3,307	3,296
その他負債	129,654	118,504
退職給付に係る負債	6,634	6,225
睡眠預金払戻損失引当金	75	75
偶発損失引当金	1,263	1,275
従業員株式給付引当金	—	112
特別法上の引当金	1	1
繰延税金負債	239,202	367,963
再評価に係る繰延税金負債	3,407	3,407
支払承諾	16,535	21,744
負債の部合計	10,689,415	10,433,348
純資産の部		
資本金	40,000	40,000
資本剰余金	37,322	38,009
利益剰余金	535,429	515,917
自己株式	△39,794	△48,783
株主資本合計	572,957	545,144
その他有価証券評価差額金	552,398	826,656
繰延ヘッジ損益	3,750	4,712
土地再評価差額金	△2,848	△2,848
退職給付に係る調整累計額	9,753	9,491
その他の包括利益累計額合計	563,053	838,011
新株予約権	42	42
非支配株主持分	197	202
純資産の部合計	1,136,251	1,383,400
負債及び純資産の部合計	11,825,666	11,816,749

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
経常収益	52,779	64,897
資金運用収益	38,032	46,686
(うち貸出金利息)	18,189	22,766
(うち有価証券利息配当金)	17,651	20,881
信託報酬	0	3
役務取引等収益	7,079	8,183
その他業務収益	6,744	6,780
その他経常収益	923	3,243
経常費用	35,133	37,066
資金調達費用	9,912	11,703
(うち預金利息)	6,284	8,692
役務取引等費用	936	1,175
その他業務費用	6,515	5,431
営業経費	16,756	18,034
その他経常費用	1,011	721
経常利益	17,646	27,831
特別利益	112	0
固定資産処分益	112	0
特別損失	99	15
固定資産処分損	99	15
金融商品取引責任準備金繰入額	0	—
税金等調整前四半期純利益	17,659	27,816
法人税、住民税及び事業税	3,723	5,408
法人税等調整額	939	2,147
法人税等合計	4,662	7,555
四半期純利益	12,997	20,260
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,996	20,256

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	12,997	20,260
その他の包括利益	154,283	274,958
その他有価証券評価差額金	154,291	274,258
繰延ヘッジ損益	70	961
退職給付に係る調整額	△78	△261
四半期包括利益	167,280	295,219
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	167,280	295,214
非支配株主に係る四半期包括利益	0	4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社グループの報告セグメントは、銀行業のみであります。報告セグメントに含まれていない事業セグメントについては、重要性が乏しいことから、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	1,075百万円	1,193百万円
のれんの償却額	23百万円	23百万円

2026年度第1四半期決算説明資料

1. 2026年度第1四半期の業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）損益の概要

連結損益については、経常利益が前年同期比101億円増加の278億円、親会社株主に帰属する四半期純利益が前年同期比72億円増加の202億円となりました。

【京都フィナンシャルグループ（以下「京都FG」）連結】

（百万円）

	2026年度 第1四半期	前年同期比	2025年度 第1四半期
経常利益	27,831	10,185	17,646
親会社株主に帰属する四半期純利益	20,256	7,259	12,996

【京都銀行単体】

（百万円）

	2026年度 第1四半期	前年同期比	2025年度 第1四半期
経常利益	27,347	△ 4,427	31,775
四半期純利益	20,191	△ 7,234	27,425

※銀行子会社からの配当金（2025年度第1四半期150億円、2026年度第1四半期6億円）の影響を除けば四半期純利益は実質的に71億円の増益となります。

【銀行以外のグループ会社寄与分】

（百万円）

	2026年度 第1四半期	前年同期比	2025年度 第1四半期
経常利益	1,088	218	870
四半期純利益	670	99	570

2. 損益の概況

コア業務粗利益は、貸出金利息を中心に資金利益が増加したほか、役務取引等利益が増加したことから、前年同期比78億円増加の438億円となりました。

また、経常利益は、コア業務粗利益に加え有価証券関係損益が増加したことから、前年同期比101億円増加の278億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、72億円増加の202億円となりました。

【京都FG連結】

(百万円)

	2026年度 第1四半期	前年同期比	2025年度 第1四半期
コア業務粗利益	43,855	7,828	36,027
資金利益	34,988	6,865	28,122
役務取引等利益	7,011	868	6,143
その他業務利益	1,854	93	1,761
経費	18,034	1,277	16,756
コア業務純益	25,820	6,550	19,270
有価証券関係損益	2,307	3,267	△ 959
国債等債券関係損益	△ 505	1,026	△ 1,532
株式等関係損益	2,813	2,241	572
与信関連費用	815	12	802
その他	517	379	138
経常利益	27,831	10,185	17,646
特別損益	△ 15	△ 28	13
税金等調整前四半期純利益	27,816	10,156	17,659
法人税等合計	7,555	2,892	4,662
四半期純利益	20,260	7,263	12,997
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	3	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	20,256	7,259	12,996

(参考) 【京都銀行単体】

(百万円)

	2026年度 第1四半期	前年同期比	2025年度 第1四半期
コア業務粗利益	41,943	△ 6,928	48,871
資金利益	35,668	△ 7,483	43,151
役務取引等利益	5,262	530	4,731
その他業務利益	1,012	23	988
経費	16,671	1,060	15,611
コア業務純益	25,271	△ 7,988	33,260
除く投資信託解約損益	22,951	△ 9,526	32,478
有価証券関係損益	2,307	3,267	△ 959
国債等債券関係損益	△ 505	1,026	△ 1,532
株式等関係損益	2,813	2,241	572
与信関連費用	791	62	729
その他	560	355	204
経常利益	27,347	△ 4,427	31,775
特別損益	△ 15	△ 28	13
税引前四半期純利益	27,332	△ 4,456	31,788
法人税等合計	7,141	2,778	4,363
四半期純利益	20,191	△ 7,234	27,425

(注) 銀行子会社からの配当金(2025年度第1四半期150億円、2026年度第1四半期6億円)の影響を除けば
四半期純利益は実質的に71億円の増益となります。

3. 主要勘定の状況

(1) 預金 【京都銀行単体】

預金は、個人は増加したものの、金融・公金を中心に減少し、2025年6月末比1,244億円減少の9兆3,920億円となりました。

	2026年6月末	2025年6月末比		2025年6月末	2026年3月末
		増減額	増減率		
預金	93,920	△ 1,244	△ 1.3%	95,165	96,010
個人	59,999	134	0.2%	59,864	60,117
法人	27,695	△ 130	△ 0.4%	27,825	29,371
金融・公金	6,225	△ 1,249	△ 16.7%	7,475	6,520

(注) 譲渡性預金の2026年6月末残高383億円 (2025年6月末比△1,008億円)

(2) 貸出金 【京都銀行単体】

貸出金は、法人向け貸出を中心に2025年6月末比3,003億円増加し、7兆6,855億円となりました。なお、中小企業等貸出金については、2025年6月末比3,027億円増加し、5兆404億円となりました。

	2026年6月末	2025年6月末比		2025年6月末	2026年3月末
		増減額	増減率		
貸出金	76,855	3,003	4.0%	73,851	76,527
うち中小企業等貸出金	50,404	3,027	6.3%	47,376	49,787
うち中小企業向け貸出金	31,651	1,951	6.5%	29,699	31,269
住宅ローン	19,137	922	5.0%	18,215	18,942

(3) 有価証券 【京都銀行単体】

有価証券残高は、市場動向を注視しつつ、適切な運用に努め、評価差額を除いたベースの期末残高は1兆7,428億円となりました。

(億円)

	2026年6月末	2025年6月末比		2025年6月末	2026年3月末
		増減額	増減率		
有価証券	29,464	△ 4,303	△ 12.7%	33,767	26,493
債 券	15,616	△ 5,156	△ 24.8%	20,773	16,596
株 式	13,847	853	6.5%	12,994	9,897
(うち評価差額)	12,035	1,541	14.6%	10,494	8,037
評価差額除く有価証券	17,428	△ 5,844	△ 25.1%	23,272	18,456

(4) グループ預かり資産 【京都銀行+京銀証券】

グループ預かり資産残高は、2025年6月末比3,276億円増加の1兆3,509億円となりました。

< 残高 >

(億円)

			2026年6月末	2025年6月末比		2025年6月末	2026年3月末
				増減額	増減率		
京 都 銀 行	投 資 信 託		4,287	1,117		3,170	3,598
	保 険		4,550	609		3,940	4,359
	外 貨 預 金		95	△ 2		97	99
	公 共 債		865	226		638	780
京 銀 証 券			3,710	1,325		2,384	3,154
うち投資信託			1,018	486		532	822
うちファンドラップ			745	277		467	638
グループ合計			13,509	3,276		10,232	11,993

(注) 外貨預金は、個人外貨預金残高を記載。

< 期中販売額 >

(億円)

			2026年度 第1四半期	前年同期比		2025年度 第1四半期
				増減額	増減率	
京 都 銀 行	投 資 信 託		281	114		166
	保 険		242	34		207
	外 貨 預 金		0	△ 1		1
	公 共 債		104	45		59
京 銀 証 券			505	309		195
うち投資信託			173	94		79
うちファンドラップ			54	24		29

4. 健全性の状況

(1) 有価証券の評価差額(含み益) 【京都銀行単体】

有価証券の評価差額(含み益)は1兆2,035億円であり、引き続き高水準を維持しております。

(億円)

	2026年6月末			2025年6月末			2026年3月末		
	評価差額			評価差額			評価差額		
		評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
その他有価証券	12,035	12,554	518	10,494	11,413	919	8,037	8,565	528
株式	12,414	12,417	2	11,330	11,340	10	8,467	8,469	2
債券	△ 479	0	480	△ 848	1	849	△ 485	0	485
その他	100	136	35	12	71	59	55	95	40

(2) 不良債権の状況 【京都銀行単体】

金融再生法開示債権比率は1.23%、また、部分直接償却を実施した場合は1.13%となり、引き続き低水準となっております。

金融再生法開示債権の推移

(億円)

	2026年6月末	2025年6月末比	2025年6月末	2026年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	143	4	139	155
危険債権	767	△ 10	778	772
要管理債権	50	△ 34	84	45
開示債権合計	962	△ 40	1,002	974
開示債権比率	1.23%	△ 0.11 %	1.34%	1.26%
<部分直接償却後>開示債権合計	882	△ 52	935	895
開示債権比率	1.13%	△ 0.12 %	1.25%	1.15%

自己資本比率(国内基準)の2026年6月末実績につきましては、算出次第公表いたします。